

施設名	遠賀川水源地		 						
所在地	福岡県 中間市								
管理官署	新日本製鐵株式会社								
施設種類	堰								
施設概要 (明治期との 関連含む)	<p>1901（明治34）年から1906（明治39）年にかけて、鋼材年産18万トン为目标とする第一期拡張工事として、東田・尾倉地区に製鉄・製鋼等の工場が順次建設された。これにより用水の水源地も板櫃川や山の神溪水では不足をきたしてきたため、遠く遠賀川にこれを求めることになり、1906（明治39）年11月7日に以下のような計画書が製鉄所長官から所轄の農商務省に提出された。以降その計画に沿って建設が進み、1910（明治43）年3月7日には当時としては最新鋭の送水設備として完成すると共に即、送水が開始され、今日に至っている。（文献より引用）</p>								
建築時期	明治後期			時期詳細	明治34年～明治39年				
関連人物	—								
関連企業	—								
トピックス (特徴的エピソード)	—								
歴史的な遺産等の指定の有無等	○	選奨土木遺産 (土木学会)	—	文化財 (文化庁)	—	近代化産業遺産 (経産省)	○	世界遺産 (ユネスコ)	○
	その他の指定・認定		福岡県の近代化遺産						
その他 (関連資料、文献)	文献：福岡県文化財調査報告書 第113集(P37-P38)								
管理者等のHP(URL等)	中間市HP (http://www.city.nakama.lg.jp/index.html)								